


株式会社昭和技研工業の温室効果ガス（GHG）排出量削減目標が、  
国際イニシアティブ「SBT（Science Based Targets）」認定を取得

株式会社昭和技研工業（本社：埼玉県北足立郡伊奈町西小針七丁目 24 番地、代表取締役 岩井 崇、以下当社）は、温室効果ガスの量削減目標について、「パリ協定」の目標を達成するために科学的に根拠のある水準であると認められ、国際的なイニシアティブである SBT（Science Based Targets）イニシアティブ（※1）の認定を取得しました。

◆認定された温室効果ガス削減目標

	Scope 1（※2）および Scope 2（※3）	2021 年度を基準に 2030 年までに 42%削減
	Scope 3（※4）	排出量を把握し、削減す ることを約束

当社は昭和 41 年の会社設立以来、流体継手のトップメーカーとして、お客様の満足を第一に考え、高品質の製品・サービスを提供してまいりました。また、近年対策が急務といわれている気候変動への対応においては、太陽光発電設備の設置による再生可能エネルギーの創電や電気自動車の充電システム設置、緑化駐車場での植樹など、精力的に脱炭素経営に取り組んでまいりました。この度、SBT イニシアティブより認定を取得いたしました。今後、取り組みを一層強化し「産業界の未来文化への“つなぎ手”」として、サステナブルな社会の実現・持続的な企業価値の向上に努めてまいります。

※1 産業革命前から地球の気温上昇を 2℃未満に抑えるため企業に科学的根拠に基づいた温室効果ガスの排出削減目標の設定し、排出量削減を推進することを目的に CDP、国連グローバル・コンパクト、WRI（世界資源研究所）、WWF（世界自然保護基金）の 4 団体が 2015 年に共同で設立。

※2 事業者自らによる温室効果ガスの直接排出（燃料の燃焼等）

※3 他社から供給された電気、熱、蒸気の使用に伴う間接排出

※4 その他の間接排出（製品の製造・販売・消費・廃棄など 15 種のバリューチェーンにおける温室効果ガスの排出）

◆会社情報◆

- ・社名：株式会社昭和技研工業
- ・本社所在地：埼玉県北足立郡伊奈町西小針七丁目 24 番地
- ・代表者：代表取締役 岩井 崇
- ・公式 HP：<https://www.sgk-p.co.jp/>